

瀬戸市ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画(案)に関する意見書



Point !!

各章の頭にポイントを記載しました。QRコードから計画(案)が見られます。

【第1章はじめに】瀬戸も少子高齢化が進み、このままではお金も人手も足りなくなる。そのためICT活用を計画的に進め、持続可能なまちを目指す必要がある。

【第2章計画の位置づけ】国・県も未来の社会像としてSociety5.0を掲げており、瀬戸市全体でも持続可能なまちを目指して「第6次瀬戸市総合計画」を策定、実施している。本計画はそのICT利活用分野を担う。

【第3章瀬戸市の現状と課題】瀬戸市の現状は様々なデータを見ても少子高齢化が進んでいるのがわかる。そこで今後やるべきことを見出すため、これまでの取り組みを整理し、評価してみる。

【第4章基本方針と推進体制】お金も人も限られているため、たくさんあるやるべきことにしっかりと優先順位をつけて瀬戸らしい計画としなければならない。

【第5章基本目標と目指す姿】デジタル社会を生き抜くための人づくり、生活者目線での暮らしの質の向上、「せともの」で知られるものづくり文化の発信等において、ICTの利活用とICT基盤の整備を進め、住みたいまちの実現をめざす。



氏名	(電話番号 - -)
該当するものに○印	1 市内にお住まいの方 2 市内の事務所や事業所などに勤務する方 3 市内の学校に通学する方 4 市外にお住まいの方
意見等記入欄	ご自身のお言葉で、ご自由にお書きください

(提出先) 〒489-8701 (住所不要) 瀬戸市役所 情報政策課

E-mail:johoseisaku@city.seto.lg.jp FAX :0561-88-2537 ※令和3年1月15日(金) (必着)